

Q 神崎市観光資源再発見事業について、王仁神社とメガソーラー周辺の整備構想は。

A メガソーラー周辺整備と王仁神社との関係は、現在見学用地として王仁神社東側に1haの用地確保を予定されている。



造成中のメガソーラー決定地(神崎市)

教育委員会関係

Q 小中学校英語教育推進事業は、特設の時間や総合学習の時間に授業を計画されているが、具体的な時間割はどのように組むのか。

A 1、2年生は、現在行っていない6時間目の1コマを作ることを検討。総合学習の国際理解教育の時間と標準授業時数の余剰時間を合せた中で対応する。

Q 学校給食共同調理場への統合について、脊振地区と今後どのように協議していくのか。

A 建設検討委員会の中では、5年を目途という考えがあった。執行部と地元育友会（PTA）の考え方に違う部分があり、今後整合性を図りながら進めていく。

Q 西九州大学の学生に、放課後児童クラブ指導員として参加要請できないか。

A 今後、色々話を聞いて、協議・検討してみる。

議会改革検討特別委員会の経過報告

2月13日と3月14日に開催された小委員会の検討内容を受け3月15日に議会改革検討特別委員会を開催しました。

協議内容として、第1分科会では、

1. 政務調査費の用途基準などが論じられ、先例事例を参考に研究を深めること。
2. 本会議における質疑、質問などの議会申し合わせ事項については、他市議会の状況を調査後に再審議を行なう。

第2分科会では、

1. 議員定数の調査研究について、議員報酬のあり方について類似自治体の資料収集をし、現在、審議中である。
2. 議会基本条例については調査研究が済み、特別委員会での審議を提案された。

3. 議員の各種審議会、委員会等との関わりについては、県内他市議会の状況調査の結果、各所管の常任委員会で検討する事を提案された。

以上の報告に基づき小委員会で審議された結果を特別委員会に報告提案されました。この提案について議会改革特別委員会では、

1. 議会基本条例についての審議は、特別委員会全体で審議、研究することを決定。
2. 議員の各種審議会、委員会等の関わりについては、調査結果に基づき各所管の常任委員会で再検討することに決定。

他、調査研究している項目についても次期定例会において協議結果報告ができるよう、引き続き閉会中の継続調査を行なっていきます。

市民の願い国政に届ける（意見書）

公的年金 2.5%の引下げに反対する意見書

当時、政府は高齢者の生活実態と経済への悪影響を考慮して年金額を据え置いたものであるが、今回、高齢者を取り巻く状況はますます厳しさを増しているにもかかわらず「特別水準

解消 2.5%削減」を強行することは、高齢者の生活を守る立場からも、地域経済を活性化する立場からも認めることはできない。